



みどり 水土里ネット ちっぺつだより

■発行所：北海道雨竜郡秩父別町 1536 番地
秩父別土地改良区
■発行者：理事長 小西 梅太郎



第 39 回とんでんまつり「水土里ネットちっぺつパネル展」の様子

もくじ

発刊のご挨拶	2 P	秩父別町活動組織総会開催	9 P
通常総代会・春の水天宮祭並びに通水式挙行	3 P	管理区総会実施・管理区長紹介	10 ~ 11 P
平成 28 年度収入支出予算・		土地改良事業実施計画	12 ~ 13 P
賦課金等の額、徴収時期及びその方法	4 P	雨竜川下流地区提案活動実施	14 P
平成 28 年度一般賦課金の内訳	5 P	草刈共同事業実施・草刈ボランティア感謝状贈呈	15 P
臨時総代会	6 P	第 39 回とんでんまつりパネル展開催	16 P
平成 27 年度収入支出決算・監事意見	7 P	事務機構図・全国水土里ネット会長表彰受賞	17 P
平成 27 年度財産目録、事業報告	8 P	土地改良区からのお願い・農道の補修について	18 P

省みますと今年は、春先の融雪も早く農作業も順調に推移いたしました。しかし、6月の曇雨天によりまして水稻の遅れが心配されました。出穂以後、特に8月の好天によりましてバラつきは有りますが、北空知では平年に追いついたと報道されました。今後自然災害も無く6年連続の豊作を期待するものであります。

発刊に当りまして一言御挨拶申し上げます。

組合員の皆様にはお元気でお仕事に励んでおられる事とお喜び申し上げます。又、常日頃何かとご支援、ご協力をいただいております事にも、心から感謝申し上げたいと存じます。



発刊のご挨拶

理事長

西梅太郎

さて、参議院議員選挙与党大勝と成り、第三次安倍内閣が始

動いたしましたが、課題は山積であります。農業に於きまして

定的な事業推進には当初予算確保が絶対であり、系統上部組織を挙げて其の獲得に全力で取り組みたいものであります。

国営総合農地防災事業雨竜川下流地区（8丁目頭首工）につ

結びに皆様のご多幸、ご健勝をご祈念申し上げまして発刊のご挨拶といたします。

予算、今年度の補正予算をめぐり、あわただしく成りますが、全体では昨年を上回る額が期待されております。去年北海道はTPP対策関連として補正予算是大幅に伸びましたが、本予算の伸びはゼロでありました。安定的な事業推進には当初予算確保が絶対であり、系統上部組織を挙げて其の獲得に全力で取り組みたいものであります。

国営総合農地防災事業雨竜川下流地区（8丁目頭首工）につきましては、頭首工自体は昭和32年完成で有りますから、約60年が経過し現在転倒の恐れが出ています。平成25年より地区調査、平成27年からの全体実施設計が終わり、いよいよ平成29年着工の予定であります。お世話に成りました関係官庁始め、組合員皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

択になりました。今後残された地区も出来るだけ早く実施されるよう要請してまいります。かんがい事業に付きましては、組合員皆様のご協力に依りまして大過なく終了できるものと思いますが、これからも事業遂行に当りましては、役職員一致協力して取り組んで参る所存であり



第4次道営農地整備事業につきましては、桜川第2地区に続き、千秋第2一期地区が今年採

通常総代会

(平成 28 年 3 月 4 日開催)

平成 28 年通常総代会が、3 月 4 日午後 1 時 30 分から当土地改良区大会議室において開催しました。

総代現員 34 名中（定員 35 名）、33 名の総代の出席を得て、議長に第 1 選挙区の田丸政彦総代を選出、議事録記名人に第 2 選挙区の高崎省悟総代と第 3 選挙区の藤原博美総代を指名し、平成 28 年度収入支出予算について

議案第 1 号 専決処分の承認について

議案第 2 号 平成 27 年度農林漁業資金の借入の一部変更について

議案第 3 号 土地改良負担金償還平準化事業（計画）の変更及び平成 27 年度土地改良負担金償還平準化資金の借入の一部変更について

議案第 4 号 平成 27 年度第 3 回

収入支出補正予算について
報告第 1 号 監事の監査報告について

議案第 5 号 平成 28 年度収入支出予算について

議案第 6 号 平成 28 年度賦課金等の額、徴収時期及びその方法について

議案第 7 号 平成 28 年度農地転用に伴う地区除外等決済金の基準額、徴収時期及びその方法について

議案第 8 号 平成 28 年度農林漁業資金の借入について

議案第 9 号 平成 28 年度土地改良負担金償還平準化資金の借入について

議案第 10 号 平成 28 年度一時借入金について

議案第 11 号 平成 28 年度歳計現金の預け入れ先について

議案第 12 号 平成 28 年度役員等の報酬について

議案第 13 号 平成 29 年度事業着手（予定）の国営総合農地防災事業「雨竜川下流地区」の

議案第 14 号 平成 29 年度事業着手（予定）の国営総合農地防災事業「雨竜川下流地区」の維持管理について

議案第 15 号 平成 28 年度農業基盤整備促進事業及び農地耕作条件改善事業の実施について

議案第 16 号 定款の一部改正について

議案第 17 号 財産（土地）の処分について

議案第 18 号 財産（土地）の処分について

小西理事長は「今年も安定した供給に努め、6 年連続の豊穣の秋を迎える」と祈願し、来賓を代表して神戸町長、沼田地区代表理事から祝辞をちょうだいしました。

28 日、滝の上水天宮で行いました。

春の水天宮祭と通水式を 4 月 28 日、滝の上水天宮で行いました。

並びに通水式挙行



議長に第 1 選挙区田丸政彦総代が選出された



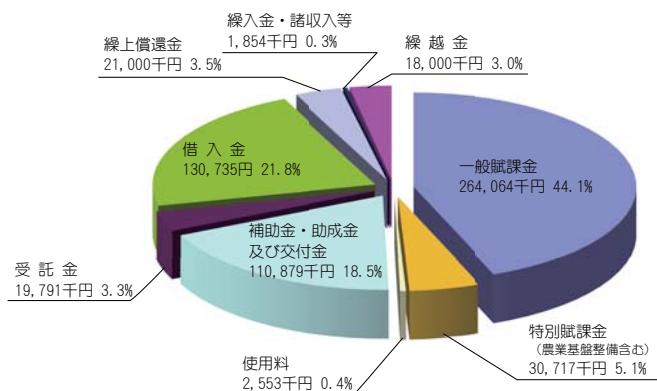
春の水天宮祭と通水式を 4 月 28 日、滝の上水天宮で行いました。

並びに通水式挙行

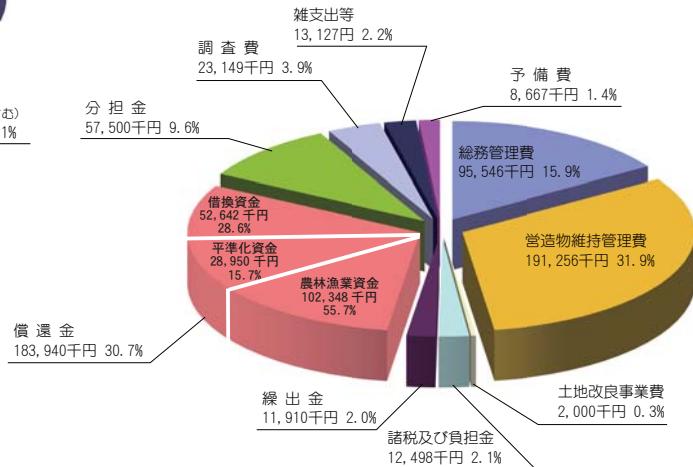
平成 28 年度 収入支出予算

— 予算総額 5 9 9, 5 9 3 千円 —

収 入



支 出



平成 28 年度 賦課金等の額、徴収時期及びその方法

1. 一般賦課金

地区名	10a当り賦課金額			調定期日	徴収時期
	第1期	第2期	計		
A 地区	円 4,000	円 2,500	円 6,500		第1期 H28. 6.21～H28. 7.20
B 地区	円 2,000	円 1,250	円 3,250	H28. 5.2	第2期 H28. 11.11～H28. 12.12
D 地区	円 400	円 250	円 650		

2. 特別賦課金

地区名	期別	10a 当り賦課金額	調定期日	徴収時期
全地区	全期	事業費割	H28. 10. 3	H28. 11. 11～H28. 12. 12

中心経営体 農地集積促進事業	本年度夏期施工実施の土地（ただし、積立額を除く。）	円 34,650	H28. 10. 3	H28. 11. 11～H28. 12. 12
	昨年度夏期施工実施の土地及び翌年度以降区画整理（整地工）実施計画の土地	円 500		
	農業基盤整備促進事業（事務費）	円 5,250	H28. 10. 3	
	農地耕作条件改善事業（事務費）	円 3,500	H28. 10. 3	
地区区分	A : 田であるもの B : 田であって水利使用をしないもの ただし、転作田は除く D : 水利使用の形態が、沢がかりのもの			

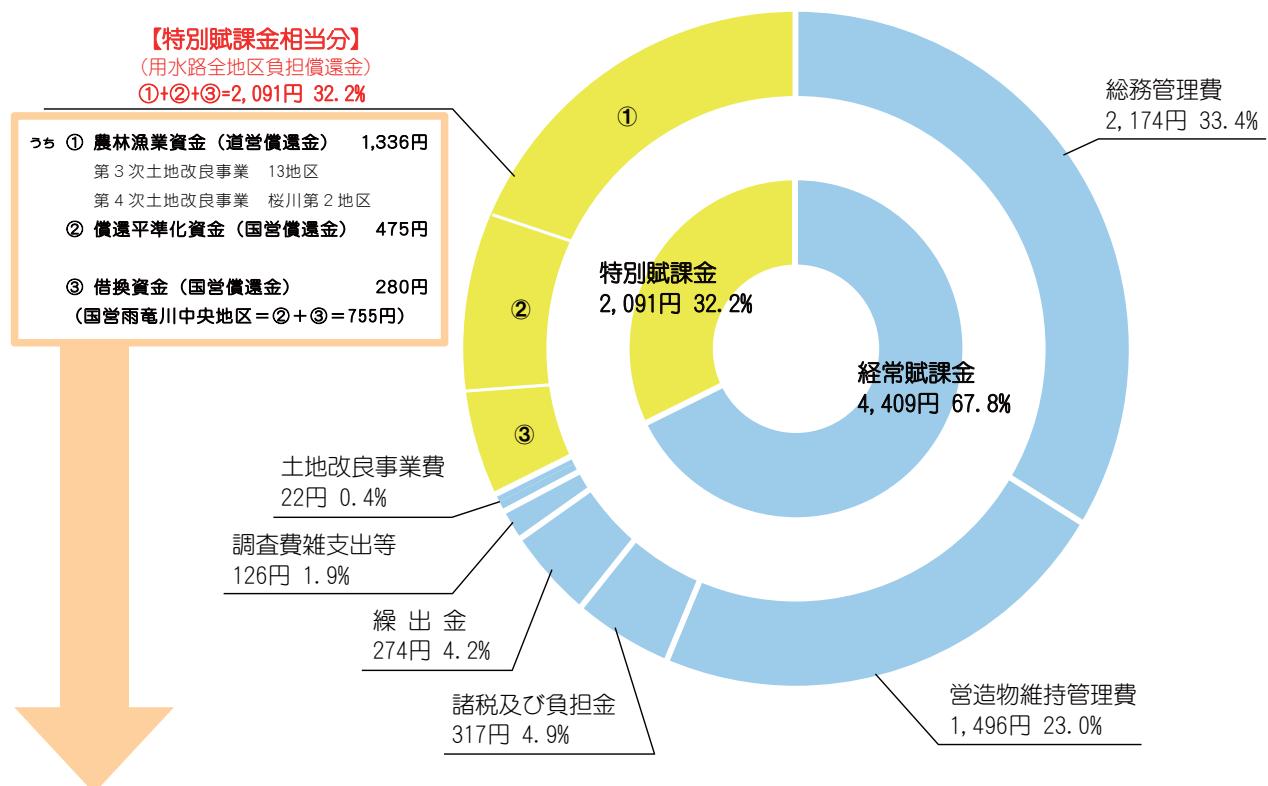
3. 使 用 料

地区名	10a当り使用料			調定期日	徴収時期
	第1期	第2期	計		
全地区	円 4,000	円 2,500	円 6,500	H28. 5.2	一般賦課金に同じ

4. 加 入 金

地区別	期別	10a当り加入金		徴収方法	徴収時期
		総額	本年度		
全地区	全期	円 10,000	円 5,000	2年割賦	各年度の第2期賦課金に同じ

平成 28 年度 一般賦課金 (6,500 円 /10a) の内訳



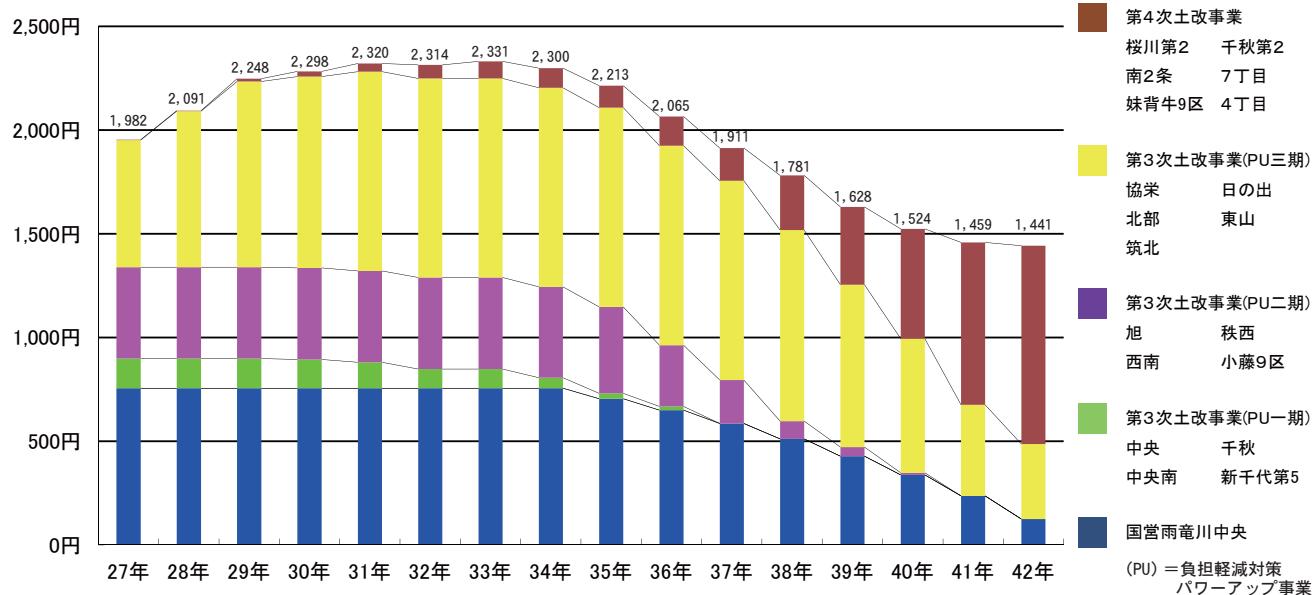
用水路全地区負担の推移

◎用水路全地区負担償還金は、国営及び道営事業で工事を行った【全ての用水路】に対する地元負担償還金で、「国営雨竜川中央地区」と「第3次道営土地改良事業13地区」は償還金が確定しています。

◎第4次道営土地改良事業「桜川第2地区」は平成27年度（平成26年度実施分）から償還を開始しており、今年度一般賦課金では平成26年度分と平成27年度分を償還します。（利息のみ）

◎第4次道営土地改良事業6地区の平成29年度以降の予定償還金は、現在の各地区事業実施計画事業費に基づき制度上の負担区分、地元12.5%で償還金を試算しています。

◎第4次の各地区地元負担軽減対策ですが、「桜川第2地区」・「千秋第2地区（一期・二期）」・「南2条地区」については、事業完了後に国から交付される「促進費」を活用して負担軽減を図り、活用後は約11%の負担（受益者7.5%）となる計画です。



平成28年臨時総代会が、7月8日午後1時30分から当土地改良区大会議室において開催しました。

総代現員34名中（定員35名）、29名の総代の出席を得て、議長に第2選挙区の安藤敏之総代を選出、議事録記名人に第1選挙区の石塚浩史総代と第3選挙区の高橋成明総代を指名し、平成27年度収入支出決算外5案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後3時30分に閉会しました。

議案第1号 平成27年度収入支出決算の承認について
議案第2号 平成27年度財産目録の承認について
議案第3号 平成27年度事業報告の承認について
報告第1号 監事の監査報告について
議案第4号 平成28年度第1回収入支出補正予算について
議案第5号 財産（土地）の処分について

臨時総代会

(平成28年7月8日開催)



議長に第2選挙区安藤敏之総代が選出された

秩父別土地改良区定款第21条の規定により、平成27年度一般会計に関する決算監査を執行したので、次のとおり報告する。

平成28年7月8日

秩父別土地改良区
理事長 小西梅太郎 殿

秩父別土地改良区
代表監事 山田憲正
監事 山那須谷利勝
監事 記

- 監査した年月日 平成28年6月21日・22日
- 監査の対象とした期間 平成27年4月1日 から 平成28年5月31日
- 監査の結果

(1) 業務に関する事項

- ①運営状況 議決、執行機関共に適正な運営である。
また、定款、諸規程の整備状況についても良好と認めます。
- ②事業の状況 道営農地整備事業桜川第2地区は計画どおり順調に施行されております。
また、農業基盤整備促進事業、施設維持管理事業及び一定要件農道維持管理受託事業、農地・水保全管理支払交付金事務受託事業等についても、適正に施行されております。

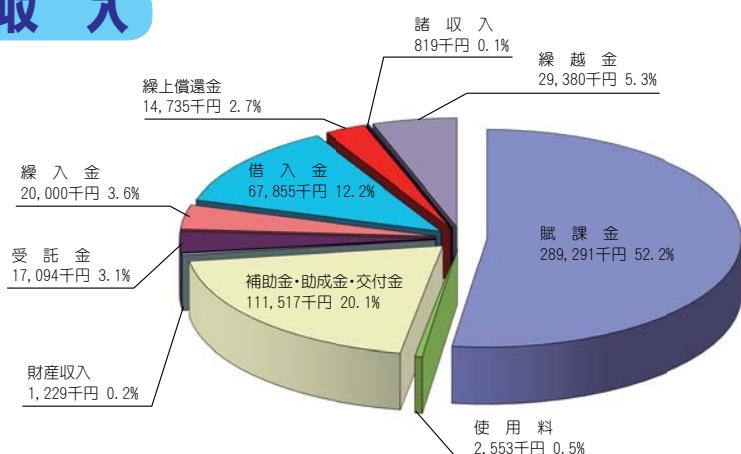
(2) 財務に関する事項

- ①会計状況 予算執行に当たっては、総代会で議決された予算書により適正に執行されました。
また、一般賦課金及び特別賦課金の徴収状況につきましては、組合員各位の努力はもとより各関係農協の特段のご配慮により未収金はございません。
- ②経理状況 収入支出経理内容についての諸帳簿等は適正に整理され、証拠書類の整備状況についても良好と認めます。
また、現金、預金等の管理においても良好と認めます。

以上、全般を通じ良好と認めます。

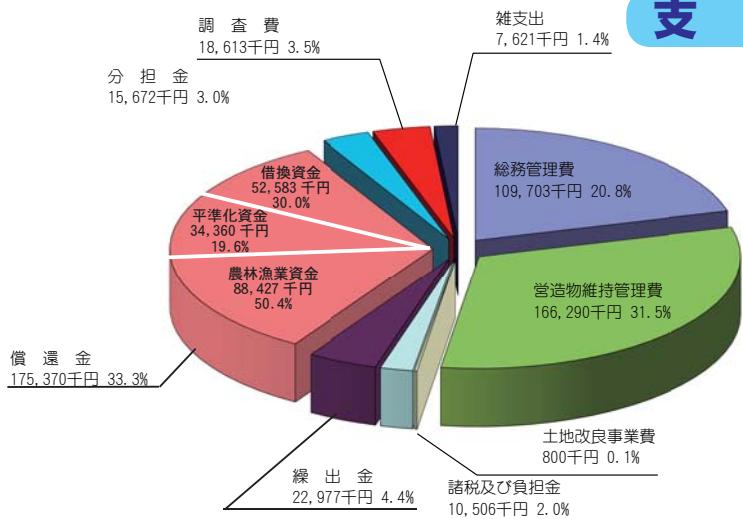
平成 27 年度 収入支出決算 —収入決算額 5 5 4, 4 7 3 千円—

收入



一 支出決算額 5 2 7. 5 5 2 千円一

支出



土地改良区の財務についてですが、平成27年度決算としては、収入決算額5億5447万円、支出決算額5億2755万円、收支差引残高2692万円を平成28年度に繰り越すことができました。この繰り越しの要因は、道営経営体桜川第2地区設計施工管理業務受託及び農地・水保全管理支払交付金事務受託等により、対応分の入件費を当初予算より大幅に充当できたことが大きなウエイトを占めるものであります。

監事意見

2018万円の積立ができました。この基金は、現在高2億5千万円となり、当区、第4次土地改良事業計画「道営農地整備事業桜川第2地区ほか5地区」の用水路工事に係る全地区負担の償還準備対策として、大変貴重な基金であります。

次に、事業の実施状況ですが、道営桜川第2地区で始まりました夏期施工でございますが、平成27年度は8・9ha実施、気象条件の恵まれた6月、7月の工事は順調に実施、完成し、施工監督員のお話しでは、関係受益者から大変好評である旨、お聞きしております。今後とも促進費を有効に活用されて、効率的な区画整理を実施して頂ければと考える次第



監事意見を述べる山田代表監事

今後もTPP対策など農業情勢は一段と厳しい状況にありますが、本改良区運営におきましても長期的展望にたち健全な運営がなされるよう希望し、監事意見といたします。

最後に、平成27年4月から会計担当理事を設置し、那須理事がその責務を担つておられます。出納決裁の中で新たに「会計担当理事」が確認をすることと、内部牽制機能が従来に増して強化されております。あらためて、那須会計担当理事にはそのご苦労に敬意を表す次第であり、今後も積極的に出納の執行状況の確認をして頂きますようお願い申し上げます。

です。また、事務所についてですが、外壁を21年ぶりに塗り替え、その際に発見されたアスベスストも除去処理をいたしました。総額2058万円の工事費になりましたが、その入札、契約関係事務は適正に執行、完成を見たところであり、昭和47年新築後44年を経過いたしましたが、可能な限り末永く維持管理をして頂きたいと考えます。

平成 27 年度 財産目録

摘要		金額	摘要		金額
【資産】		円	円		円
〈流动資産〉		27,893,452	建物		63,015
現金及び預金		26,921,452	器材置場		63,015
現 金	0		建物附設物		10,628,650
預 金	8,966,337		暖房給排水衛生設備		7,350,000
一部繰越金	17,955,115		電気設備		2,937,650
前 払 金		972,000	電話設備(交換機)		341,000
適正化事業 37期生(八丁目揚水機場)	972,000		〈備品〉		48,561,725
〈特定資産〉		630,881,008	車両・機械		18,888,451
基本財産		321,625,849	事務用機械器具		22,597,509
備荒積立金	156,908,376		事業用機械器具		7,075,765
事業積立金	34,608,313		資産合計		718,303,919
事務所敷地	26,840,808		【負債】		円
事務所建物(事務所・倉庫・車庫)	102,415,535		〈長期負債〉		円
山林(保安林)	852,817	307,941,159	農林漁業資金借入残高	242件	1,408,738,293
積立金			(利息)	120件 21,147,293	1,036,312,077
役員退任功労金積立金	3,600,871		借換資金借入残高	5件	240,516,216
退職給与引当積立金	39,496,898		(利息)	5件 14,609,573	
決済金積立金	14,450,787		償還平準化資金残高	19件	131,910,000
道営負担金償還準備積立金	249,970,523		〈短期負債〉		85,231,574
中心経営体農地集積促進事業積立金	422,080	1,314,000	役員退任功労金必要額		3,104,171
出資金			職員退職手当必要額		62,720,616
北海道信用農業協同組合連合会	630,000		地区除外等決済金積立額		14,450,787
農林中央金庫	90,000		未払金(適正化・施設改善事業)		4,956,000
北いぶき農業協同組合本所	244,000		負債合計		1,493,969,867
北海道土地改良事業団体連合会	350,000				
〈固定資産〉		10,967,734			
土地		276,069			
山林・雑種地	276,069				

平成 27 年度事業報告

事業名	地区名	総量		前年度まで		事業量	本年度事業費(千円)					翌年以降	
		事業量	事業費(千円)	事業量	事業費(千円)		補助金(国・道費)	PU等負担額	公庫借入金	自己資本	計	事業量	事業費(千円)
道営農地整備事業(経営体育成型)	桜川第2	区画整理 206.5ha	2,807,000	調査設計一式	193,424	区画整理 13.6ha	109,183		15,596	(円) 1,935	124,781	区画整理 192.9ha	2,488,795
農業基盤整備促進事業	秩父別	用水路 371m 区画整理 31.70ha 暗渠排水 120.00ha	367,884	用水路 97m 区画整理 5.40ha 暗渠排水 33.61ha	95,072	用水路 79m 区画整理 1.99ha 暗渠排水 23.57ha	41,745		22,767	4,100	68,612	用水路 195m 区画整理 24.31ha 暗渠排水 52.82ha	204,200
土地改良施設維持管理適正化事業	東山第1・3揚水機場	ポンプ等整備修	12,366			ポンプ等整備修	(交付金) 11,070			1,296	12,366		
土地改良施設維持管理適正化事業(施設改善対策事業)	日の出1・2	用水路整備修	18,306			用水路整備修	(交付金) 15,660			2,646	18,306		
維持管理	幹線	各幹線	18,221			各幹線				18,221	18,221		
		草刈	3,024			草刈				3,024	3,024		
	支派線	30箇所	9,758			30箇所				9,758	9,758		
	農道補修	11路線 2,322m	3,403			11路線 2,322m	(受託金) 838			2,565	3,403		
計			3,239,962		288,496		177,658	838	38,363	41,612	258,471		2,692,995

秩父別町活動組織総会開催

平成 28 年 4 月 4 日、JA 北いぶき本所 3 階大ホールにて「平成 28 年度秩父別町活動組織総会」が開催されました。総会では、99 名の構成員が出席、山崎拓士代表（穂栄農事組合）の挨拶に始まり、来賓からは秩父別町渋谷副町長、秩父別土地改良区小西理事長、JA 北いぶき篠田組合長、秩父別町商工会宇野副会長に挨拶をいただきました。

総会では、穂栄農事組合の齊藤吉仁氏を議長に選出し、平成 27 年度事業報告と平成 27 年度収入支出決算、平成 28 年度事業計画、平成 28 年度収入支出予算等が原案通り承認、引き続き役員改選が行われ、代表に稻豊農事組合の中西伴浩氏を選任し、次の方々が役員に就任しました。

また、土地改良区は平成 24 年度に地元活動組織から依頼を受けこの事業の事務受託を行って参りましたが、本事業は平成 27 年度から「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」に基づいて実施されるようになりました。法律に基づく制度となることで、安定的な制度となり安心して活動に取り組んでいただけるものと考えています。土地改良区も活動組織の役員と連絡を密に取り、事務の遂行に万全を期す所存でございますので、今後ともよろしくご協力をお願ひいたします。

◆秩父別町活動組織役員紹介◆

(敬称略)

役職	氏名	役職	氏名
代表	中西伴浩	幹事	西谷健
副代表	佐藤直行	幹事	植田里志
総務	宮西貴志	幹事	永守真司
会計	石塚浩史	幹事	山森誠
幹事	横山修一	幹事	東隼人
幹事	合田政志	幹事	古川多喜男
幹事	原田章弘		
幹事	小坂和正	監査役	山崎拓士
幹事	池川和志	監査役	中西貴彦



田んぼダム実施のお礼

去る 7 月 29 日と 8 月 17 日・22 日、空知地方に大雨洪水警報が発令されましたが、当活動組織はこの警報を受け、町内の組合員には秩父別町と土地改良区の連名で、また秩父別町以外の組合員には当区理事長名で、【組合員へ田んぼダム実施のお願い（緊急）】を FAX で要請いたしました。

ここ数年、短時間に局地的な集中豪雨が多発しております。田んぼダムは、水田がもっている洪水緩和機能を人為的に高めることで大雨が降った時に雨水を水田に一時的に貯留し、田んぼダム下流の農地や住宅地の洪水被害を軽減するのが目的です。今回、田んぼダムにご協力いただきました組合員に感謝申し上げます。さらに、作業は悪天候の中で行うことになりますので、組合員におかれましては事故には十分注意され、今後ともご協力をよろしくお願ひいたします。

本年は、全ての管理区で総会が実施され、 管理区長が改選されました。

本年 1 月 20 日、東管理区を皮切りに 2 月 29 日の中央管理区総会まで 10 管理区で総会が実施され、改良区からは理事長、職員が出席し、情報交換をさせていただきました。

また総会では各管理区で役員改選（任期 2 年～平成 30 年 2 月末）が行われ、次の方々が管理区長に選任されました。



1 月 20 日 東管理区 (ゆう&ゆ)



2 月 4 日 西栄管理区 (ゆう&ゆ)



2 月 9 日 新千代管理区 (11 区第 5 会館)



2 月 10 日 小藤管理区 (9 区コミュニティーセンター)



2 月 12 日 南管理区 (ゆう&ゆ)



2 月 16 日 北部管理区 (ゆう&ゆ)



2月 18 日 日の出管理区 (ゆう & ゆ)



2月 22 日 協栄管理区 (ゆう & ゆ)



2月 23 日 新盛管理区 (ゆう & ゆ)



2月 29 日 中央管理区 (ペペル)

管 理 区 長 紹 介

(敬称略)

任期: 平成 28 年 3 月 ~ 平成 30 年 2 月

○総 小藤管理区 佐藤忠美	総 中央管理区 佐藤克美	○総 新千代管理区 藤原博美	総 西栄管理区 佐崎正敬	南管理区 安藤敏之	新盛管理区 川上徳嗣	北部管理区 田丸政彦	日の出管理区 和泉康宏	協栄管理区 多田由紀博	東管理区 青木良司

○: 管理区長会会長 ○: 管理区長会副会長 総=総代

平成28年度土地改良事業実施計画について

当区第4次土地改良事業計画「道営農地整備事業」は、6地区のうち「桜川第2地区」（小西喜明期成会長）が3億8千万円で整地工23.9ha、暗渠工44.6ha、客土10.9ha、

用水路工981mがすでに発注されており、そのうち夏期施工による整地工が16.3ha実施されております。なお、当地区の完了は平成34年度と計画されております。

また、「千秋第2地区」（熊谷勝期成会長）は、当初計画より組合員の要望が大幅に増え、事業費が38億円と計画されたため、平成28年度採択で一期地区が18億円、二期地区として平成29年度採択計画、20億円と分割されました。

本年は、一期地区が調査計画年度で9500万円が発注されており、完了は一期、二期地区共に平成36年度と計画しております。なお、平成31年度事業採択を要望しています「南2条地区」についてですが、採択後の工事希望ヶ所の追加及び変更が非常

に厳しくなっているため、先日、地区内の組合員と工事希望ヶ所の最終確認を行いました。

同地区は、本年度中に「促進期成会」を設立する予定となっております。

次に、定額補助の暗渠排水工事ですが、昨年度まで58ha実施してきましたが、今年も国の「農業基盤整備促進事業」と「農地耕作条件改善事業」を活用し、約20haを収穫後に実施する予定であります。

この暗渠工事は、本年度当初50haの組合員からの要望があつたわけですが、国の予算割り当てから約40%の執行となりました。来年度以降も引き続き同事業による暗渠排水工事を計画しますが、関係組合員におかれましては、国の予算に対しても理解くださいますようお願いいたします。

なお、本事業で計画した中央幹線外の用水路改修工事（補助率55%）は4月に1491万円で請負契約し、5月に完成しております。

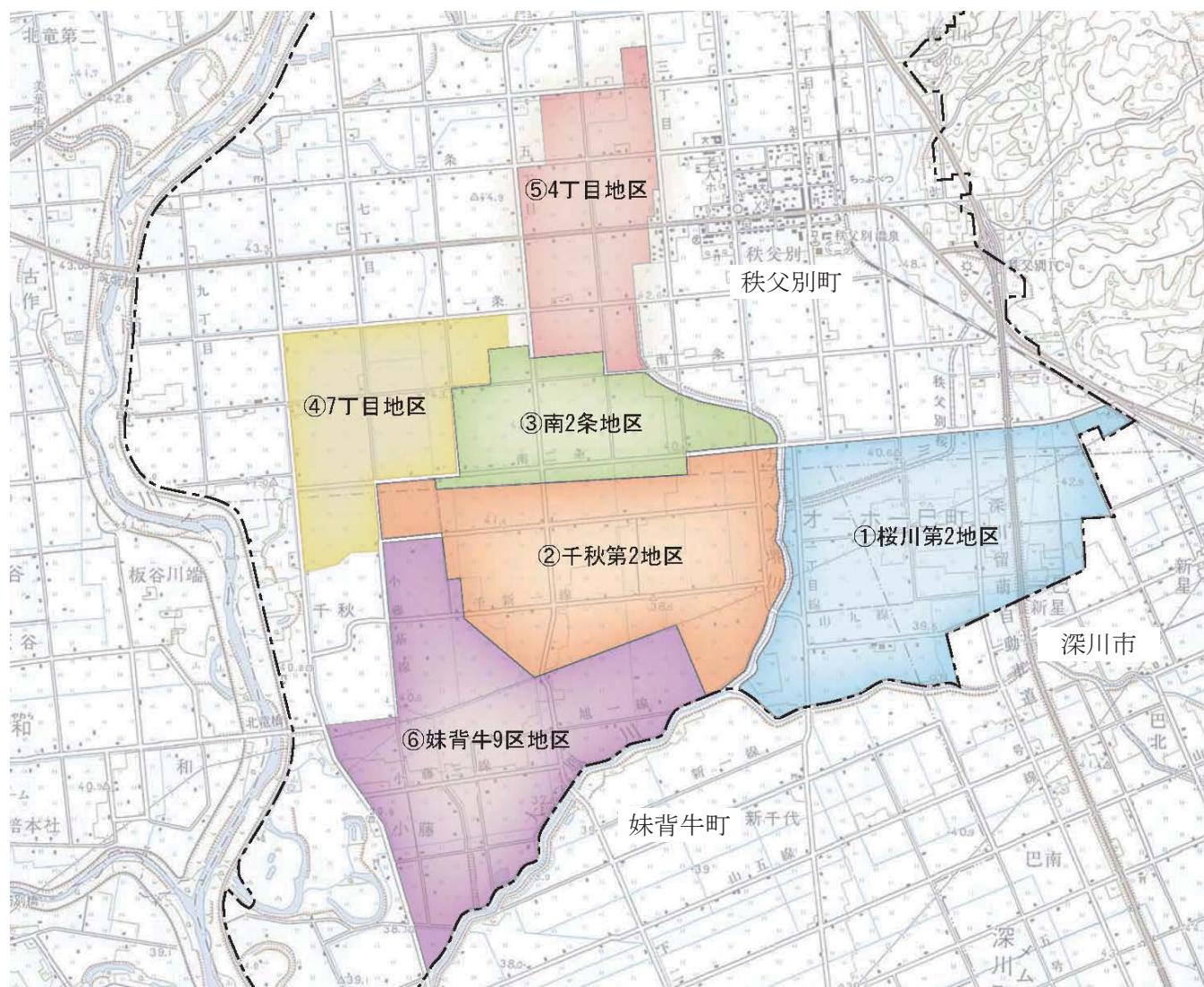


夏期施工（桜川第2地区）による整地工事の様子



千秋第2地区促進期成会総会の様子

第 4 次土地改良事業計画図（6 地区）



(事業費:千円)

番号	地区名	関係市町	総事業費 (うち用水路負担)	工 期 (9年と仮定)	各 年 度 事 業 費 (計画) (うち用水路事業費)					
					H27まで	H28	H29	H30	H31	H32以降
①	桜川第2 331ha 40戸	秩父別町 妹背牛町 深川市	2,807,000 (1,715,000)	H26～H34	318,000 (155,000)	380,000 (69,000)	400,000 (205,000)	370,000 (175,000)	550,000 (517,000)	789,000 (594,000)
②	千秋第2 325ha 27戸	秩父別町 妹背牛町	3,800,000 (1,569,000)	H28～H36		95,000 (35,000)	420,000 (135,000)	420,000 (135,000)	420,000 (135,000)	2,445,000 (1,129,000)
③	南2条 150ha 17戸	秩父別町 妹背牛町	1,610,000 (738,000)	H31～H39					228,000 (133,000)	1,382,000 (605,000)
④	7丁目 195ha 21戸	秩父別町 妹背牛町	2,000,000 (902,000)	H32～H40						2,000,000 (902,000)
⑤	4丁目 250ha 20戸	秩父別町	990,000 (688,000)	H33～H41						990,000 (688,000)
⑥	妹背牛9区 300ha 25戸	妹背牛町	1,120,000 (713,000)	H34～H42						1,120,000 (713,000)
計	6地区 1,551ha 150戸	秩父別町 妹背牛町 深川市	12,327,000 (6,325,000)	H26～H42	318,000 (155,000)	475,000 (104,000)	820,000 (340,000)	790,000 (310,000)	1,198,000 (785,000)	8,726,000 (4,631,000)

『雨竜川下流地区』提案活動

8月3日・4日の両日、同事業促進期成会長の小西理事長、同副会長境谷副理事長は、神戸武町長に同行いただき、関係国會議員や国土交通省北海道局、農林水産省農村振興局各幹部に、「雨竜川下流地区」の平成29年度着手に向けての提案（要望）活動を行いました。

同地区は、平成24年度に地域整備方向検討調査、平成25・26年度地区調査を経て、平成27・28年度の2ヶ年にわたって現在全体実施設計中であり、総事業費は、地区調査時の70億円から全体実施設計により25億円増額し、95億円と積算されております。

なお、費用負担ですが、本事業の負担割合は国75%、北海道25%で地元負担は伴いません。

また、予定工期ですが、本年度法手手続きを経て、平成29年度事業着手を地元として提案、要望を進め、新頭首工の完成を平成35年度とし、頭首工の撤去は平成38年度終了の計画となっています。

八丁目頭首工においては、近年のゲリラ豪雨等による気象状況の変化に起因して、昭和40年に竣工した頭首工下流部に河床洗掘が進行し、頭首工本体に転倒するおそれが生じ、それに伴う農業用水の供給停止や河川堤防の決壊による広域的な災害が懸念されます。

本事業により、農作物、農地等の保全や広域的な災害を未然に防止するとともに、当区の基幹水利施設である八丁目頭首工の機能回復に向けて、早期の改修が期待されるところであります。

農林水産大臣政務官 佐藤英道衆議院議員

国土交通省北海道局農林水産課 館石和秋企画官

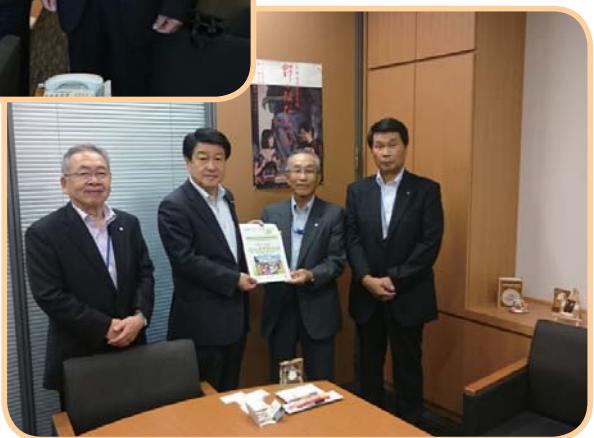


伊達忠一参議院議長

伊達議長に要望する左から
神戸町長、小西理事長、
伊達議長、境谷副理事長



進藤金日子参議院議員



稻津久衆議院議員

草刈共同事業実施

本年も、6月16日と7月14日の2回にわたり、管理区長を先頭に関係組合員の皆様方に出役していただき、当区が管理する幹線用水路敷地（総延長約80km）の草刈共同事業を実施していただきました。組合員の皆様方におかれましては、無事で終えることが出来ましたことに對し、あらためて感謝申し上げます。

平成28年度 各管理区草刈作業面積(m²)

管理区	作業面積	管理区	作業面積
東	17,764	西 栄	17,298
協 栄	21,470	新千代	14,635
日の出	25,062	中 央	14,797
北 部	12,315	小 藤	21,459
新 盛	7,770	計	165,441
南	12,871	ボランティア	25,000

7月15日、町内の北垣建設工業・興和建設・寺迫工業・Mz原田秩父別営業所・高村電気・植田工務店・石山建設の7社、妹背牛町内の妻神工業・青木建設・共栄の3社、新十津川町内の遠藤組の計11社に対し、小西理事長から感謝状を贈呈しました。

この感謝状は、組合員による年2回の草刈共同事業と連携し、町内外の建設業及び関連会社有志による草刈ボランティア活動に対し贈呈したもので。このボランティア活動は、始まり、本年は11社により東山貯水池周辺と八丁目幹線用水路敷地の草刈を実施していただきました。

7月15日、町内の北垣建設工業・興和建設・寺迫工業・Mz原田秩父別営業所・高村電気・植田工務店・石山建設の7社、妹背牛町内の妻神工業・青木建設・共栄の3社、新十津川町内の遠藤組の計11社に対し、小西理事長から感謝状を贈呈しました。

草刈ボランティア活動に感謝状贈呈



後列：高村電気・植田工務店・石山建設・遠藤組・共栄・妻神工業・青木建設
前列：Mz原田・北垣建設工業・小西理事長・興和建設・寺迫工業

第39回とんでもんまつりパネル展開催



ご協力ありがとうございました！

道内ではこの夏一番の暑さとなつた8月7日、第39回秩父別とんでもんまつりが開催され、当区職員会は昨年に引き続き「水土里ネットパネル展」を開設、土地改良区の役割や農業・農村の持つ多面的機能についてをパネルで説明し、来場された皆様方から大人用・子供用とそれぞれアンケートにご協力を頂きました。アンケートには大人、子供合わせて152人が答え、子供にはクイズ形式で「多面的機能とは?」を問い合わせ、パネル「農業・農村のいろんな働き」で説明、「わかりやすい」「とても良かった」と喜んでもらいました。

土地改良区としては、アンケートの結果をもとに今後の業務や活動、そして「農業の有する多面的機能」のPRに活かしていきたいと考えております。

ご協力頂きました皆様に、あらためて感謝申し上げます。

また、とんでもんまつり開会式に先だって行われました恒例の「町内職場企業団体むかで競争」に今年も当区役員有志が出場し、昨年に引き続き優勝、2連覇を達成いたしました。

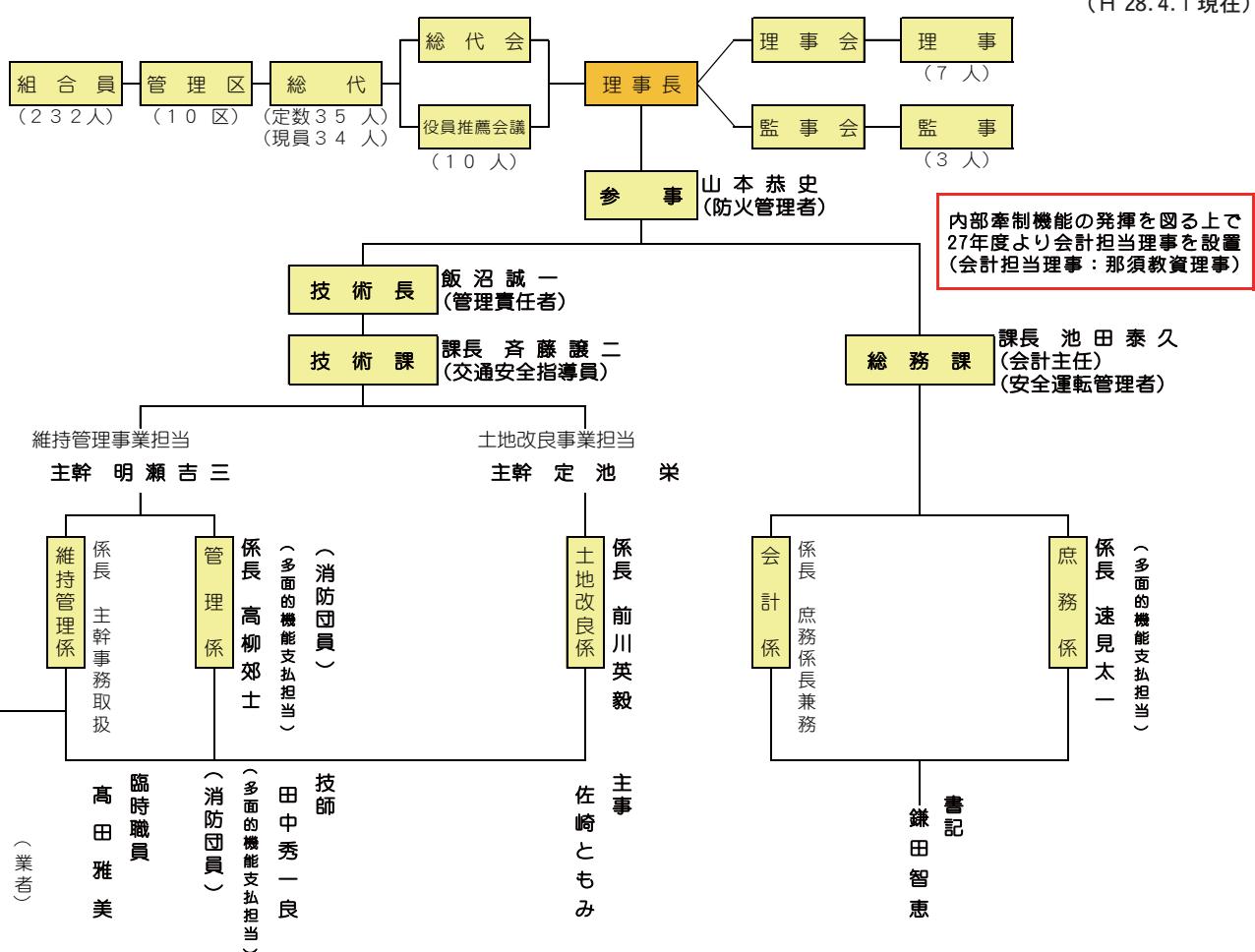
とんでもんまつり町内職場企業団体 100m むかで競争
水土里ネットちっぺつ 2連覇達成！！



先頭から福島理事、熊谷監事、那須理事、那須監事、有馬理事、藤原理事

事務機構図

(H 28.4.1 現在)



役職員全員でお祝いしました

受賞おめでとうございます！

3月25日、全国土地改良事業団体連合会（二階俊博会長）は都内で全国土地改良功労者等表彰式を開催し、道内からは、当区山本恭史参事が全国水土里ネット会長表彰を受賞しました。

山本恭史参事
全国水土里ネット会長表彰受賞

土地改良区からのお願い :

組合員の資格喪失通知について

組合員の皆様で、次のような事由が生じましたら、「ご面倒でも印鑑をご持参のうえ、土地改良区に届け出をお願いいたします。

- ◎農地の移動（売買、賃借等） ◎経営移譲 ◎住所の変更
- ◎贈与・死亡による名義変更 ◎公共用地買収、宅地化等による転用

農地転用決済金について

地区内にある農地を他の目的に転用又は公共事業等で買収された場合は、土地改良区に農地転用等の通知を提出すると共に、地区除外決済金を納入しなければなりません。

土地改良施設を大切に使用しましょう

近年、農作業機械・運搬車両の大型化が進んでいますが、用水路管理用道路又は農道を走行する際には、パイプライン・横断管等が埋設されている箇所もありますので、十分注意して通行されるよう、お願ひいたします。

道営農地整備（区画整理）事業実施負担金に係る償還年次表（特別賦課金）について

道営事業等、平成26年度までに実施された組合員の皆様には、その負担金についての償還予定表（複数枚）をすでに送付（借地分も含む）しております。毎年度、特別賦課金の参考にしていただきしておりますが、償還予定表を紛失されて再発行を希望される方は総務課までご照会下さい。また、現在実施地区の道営桜川第2地区の受益者におかれましては、平成27年度実施分の負担金に対する償還予定表は、例年11月に送付いたします。「特別賦課金納入通知書」と合わせて同封いたしますのでご承知下さい。なお、繰上償還を計画する方は、隨時受け入れをしておりますので総務課までご相談ください。

平成28年度 農道の軽微な部分的補修について

農道の補修（砂利敷や土盛り）は毎年管理区からの申請を受け、理事会の現場視察で承認された農道について改良区が補修しておりますが、それ以外の軽微な補修について平成25年度に、関係受益者から自主的に実施する申し出があり、試験的に砂利（2tダンプ1台）や残土を提供し実施をしました。

それ以後、毎年組合員が積極的に自主管理に努められ、平成28年度も組合員80人から砂利80³m、残土は20人、202³mの申込みがあり、改良区で指定した7月4日から8日（残土は7日）までの5日間、改良区資材置き場で職員が運転する当区所有ショベルとリースしたバックホーにより組合員のダンプ等に積み込みを行いました。

砂利は、予算の範囲内での提供になりますが、組合員からの申し出がある限り実施して参りたいと考えておりますので、今後とも自主管理をよろしくお願ひいたします。

